

港湾緑地の使い方をみんなで考える意見交換会in福岡 開催報告

- 国土交通省港湾局では、みなと緑地PPPの活用に向けて、民間事業者・港湾管理者との意見交換会を各地で開催しています。
- 令和6年10月24日、第4回目となる意見交換会を福岡市で開催し、220名が参加しました。
- 今回の意見交換会では、港湾緑地の活用に関心のある港湾管理者からの案件紹介や、港湾緑地の様々な活用方法について、民間事業者からの新しいアイデアをご提案いただき、意見交換を実施しました。
- 参加者からは「港湾エリアでの活用の可能性について、いろいろなアイデアをいただき、モチベーションが上がりました。みなと緑地PPPに大変興味を持っており、皆さまで一緒に取り組むことができれば良いなと思っています。」とのコメントもありました。

【港湾緑地の使い方をみんなで考える意見交換会in福岡】

■日時: 令和6年10月24日(木) 13:30～17:00

■場所: TKPガーデンシティ博多 阿蘇

■参加者: 220名(民間事業者、港湾管理者等)(Web参加含む)

【議 事】

(1) 挨拶

(2) 制度概要、取組事例の紹介

(3) 港湾緑地の活用に関心のある案件の紹介

- ・佐世保港(浦頭緑地)
- ・下関港(あるかぼーと親水緑地)
- ・宮崎港(みなと緑地)
- ・博多港(みなと100年公園)

(4) 港湾緑地の活用に向けた民間事業者からの提案

- ・福岡地域戦略推進協議会
(福岡の成長戦略の策定から推進までを行う産学官一体のThink & Do タンク)
- ・URBANIX株式会社(ランドスケープやまちのポテンシャルを客観的分析評価する会社)
- ・Mobility Dock合同会社
(自動車整備士の地位向上を通じて、自動車整備士の未来とモビリティ社会の未来を繋ぐ会社)
- ・株式会社JOYCLE
(ゴミを運ばず、燃やさず、資源化できる、分散型インフラを提供する会社)

(5) 名刺交換会

【意見交換会の様子】

